

地権者
関係者
情報誌

がじゃんびら通信

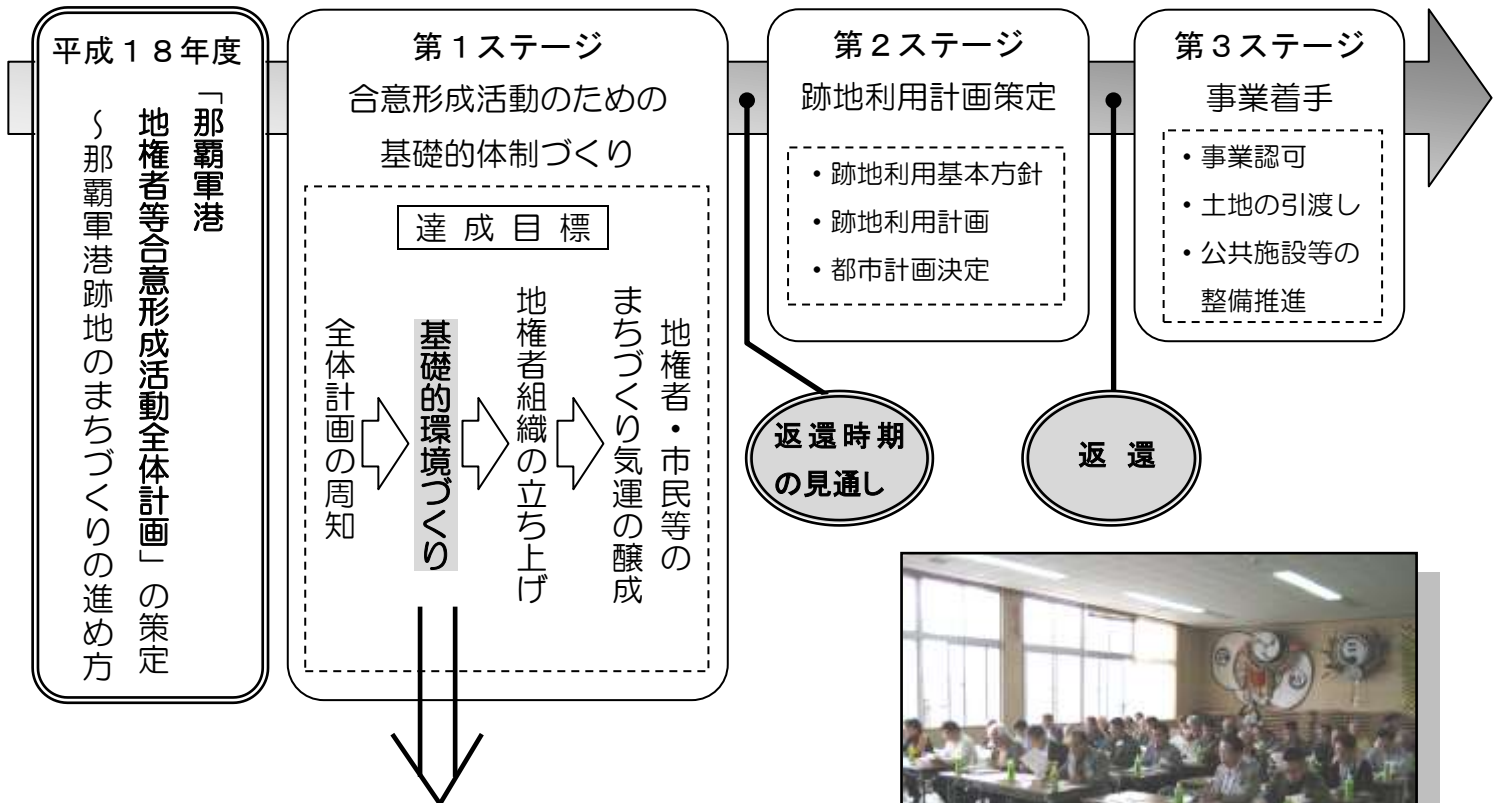
第5号

～那覇軍港跡地のまちづくりにおきて～

発行：那覇市総務部那覇軍港総合対策室 協力：那覇軍用地等地主会

全体計画と今年度の活動内容

【全体計画における各ステージの目標と活動イメージ】



平成20年度：「那覇軍港情報共有化等検討調査」

⇒ 基礎的環境づくりの2年目

（勉強会等による気運の醸成）

平成18年度に策定された全体計画に基づいて、
昨年度は有志による地主会等課題勉強会を4回実施しました。

昨年度に引き続き、今年度は下記のテーマについて勉強会を実施していきます。

【今年度勉強会のテーマ】

- 土地の資産運用に関わる検討
- 情報の共有化手法の検討及び組織の役割と体制の検討
- 人材育成方針の検討



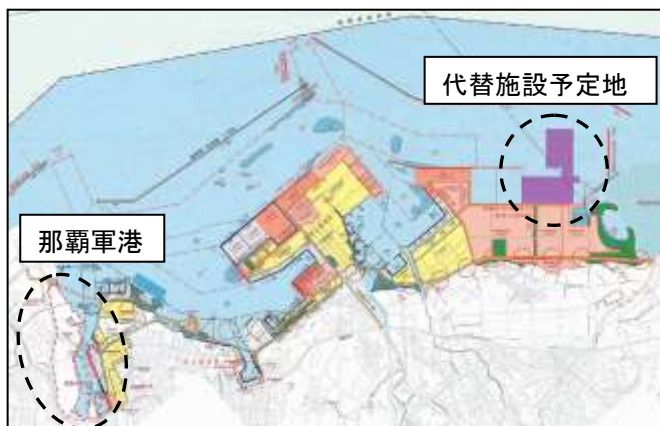
昨年度勉強会の様子

今年度実施する課題研究の結果をがじゃんびら通信で情報提供する予定です。
また、必要に応じて全体計画の補足説明やその他の情報提供も行う予定です。

那覇軍港の返還に向けた動向

<国の動向>

平成19年12月には、浦添心頭地区内に建設が予定されている那覇港湾施設の代替施設（追加的な集積場を含む）の位置及び形状等を修正することが、「日米合同委員会」において承認されました。



那覇港港湾計画図及び代替施設予定図

<沖縄県の動向>

平成19年度沖縄県では、嘉手納以南で返還が予定されている駐留軍用地の跡地利用に関する検討調査を行いました。

○駐留軍用地跡地に関わる有効利用ビジョンの検討基礎調査

⇒返還地に望まれる土地利用等の方向性に関する調査。

○駐留軍用地跡地の計画的な利用の枠組み検討調査報告書

⇒返還地において土地区画整理事業を前提としたシミュレーションを行った調査。

「那覇軍港地権者等課題研究等調査」を行いました。

昨年度は全体計画に基づいた基礎的環境づくりの1年目として、有志による地主会等課題勉強会を通じて、将来の跡地利用に向けて想定される問題課題と対応策について検討を行いました。

【昨年度勉強会のテーマ】

- 地理・地勢等に関する基礎調査及び課題整理
- 文化財と環境条件の把握及び課題整理
- 上位計画と跡地利用の条件整理
- 小規模土地の把握と課題整理及び活用方法の検討

本調査の詳しい内容は、右図のように「報告書」としてまとめられており、那覇市総務部那覇軍港総合対策室に備えておりますので、関心のある方は当室までおたずねください。



「がじゃんびら通信」の内容及び那覇軍港返還に関するお問い合わせ・ご相談は下記までおたずねください。

那覇市 総務部 那覇軍港総合対策室 担当：来間、仲宗根

TEL：098-861-6906 FAX：098-861-4092

E-mail：s-heidan@neo.city.naha.okinawa.jp

